

ブリュッセル国際コンクール／日本酒部門創設

# SAKE selection

## 事業概要（簡易版）



**S A K E**  
— *selection* —  
EXPERIENCE THE EXCELLENCE  
*by Concours Mondial*

株式会社百五総合研究所  
株式会社新東通信

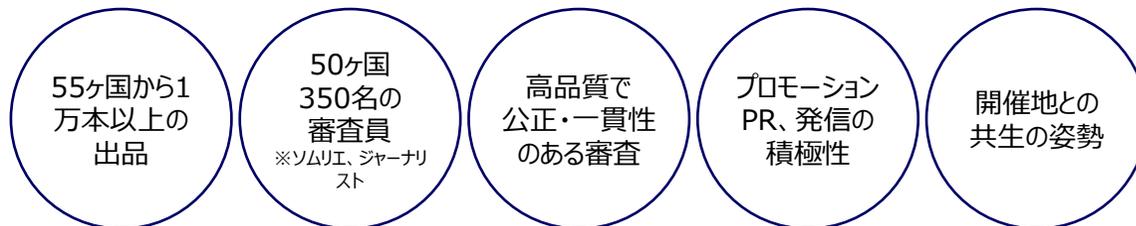


# ブリュッセル 国際コンクール 日本酒部門

## 事業概要

①

### ●CMBとは 国際的に評価の高い、ワインの国際コンクール



- 背景 日本酒輸出量は和食ブーム等もあり近年増加傾向  
日本酒の国内出荷量の減少傾向が続く中、「量から質へ」消費志向が変化

- 日本酒部門の開設の目的

**海外での日本酒ブランドの認知向上と販路拡大  
国内酒造業界の活性化と良質な日本酒の育成**

- 日本酒部門の特徴

#### 【部門】7部門

- ①吟醸酒(大吟醸酒)②純米吟醸酒
- ③純米大吟醸酒④純米酒(特別純米酒)
- ⑤本醸造酒(特別本醸造酒)
- ⑥スパークリング日本酒⑦熟成古酒

#### 【審査員】

海外から28人のソムリエとジャーナリスト



▶受賞酒の海外でのプロモーションやPRにより、販路拡大と輸出を促進

**良質な日本酒が  
世界に羽ばたく**

- 世界基準の味わい評価の獲得
- 審査員による海外メディアへの発信
- 海外高級ホテル・レストラン、酒販店への拡販

▶「日本酒」を通じた、日本の魅力発信（産業、文化、歴史、景観等）

**日本酒を、地方創生  
のエンジンに**

- 日本各地の観光資源とのコラボ
- 消費者を巻き込んだプロモーション
- インバウンド誘致





Concours Mondial  
BRUXELLES  
Grand World Medal  
World Medal of Gold

# ブリュッセル 国際コンクール 日本酒部門

事業概要

②

●開催概要

名称	SAKE selection
開催時期	2018年10月10日～13日
開催予定地	三重県 ホテルグリーンパーク津／タラサ志摩
主催	ブリュッセル国際コンクール (VINOPRES) 運営事務局／(株)百五総合研究所
後援 (予定)	農林水産省、外務省、三重県、三重県産業支援センター、 三重県酒造組合、関係市町、報道機関、各種企業・団体
協賛 (予定)	関係市町、百五銀行、各種企業・団体
総出品数	500点以上 (目標1000点)

●スケジュール  
(計画)



【概要】

2018年 3月9日 プレスリリース  
2018年 4～8月 出品募集  
2018年 10月10日 講演会～ウェルカムパーティー  
11～13日 本審査  
2018年 11月中旬 表彰式



審査委員長: SYLVAIN HUET



日本酒セミナー講師: 田崎真也氏

●プロモーション活動の取り組み



審査員が「酒大使」  
となり世界へ発信

CMB運営会社 (vinopres)  
が主体となりPR



Concours Mondial

ブリュッセル  
国際コンクール  
日本酒部門

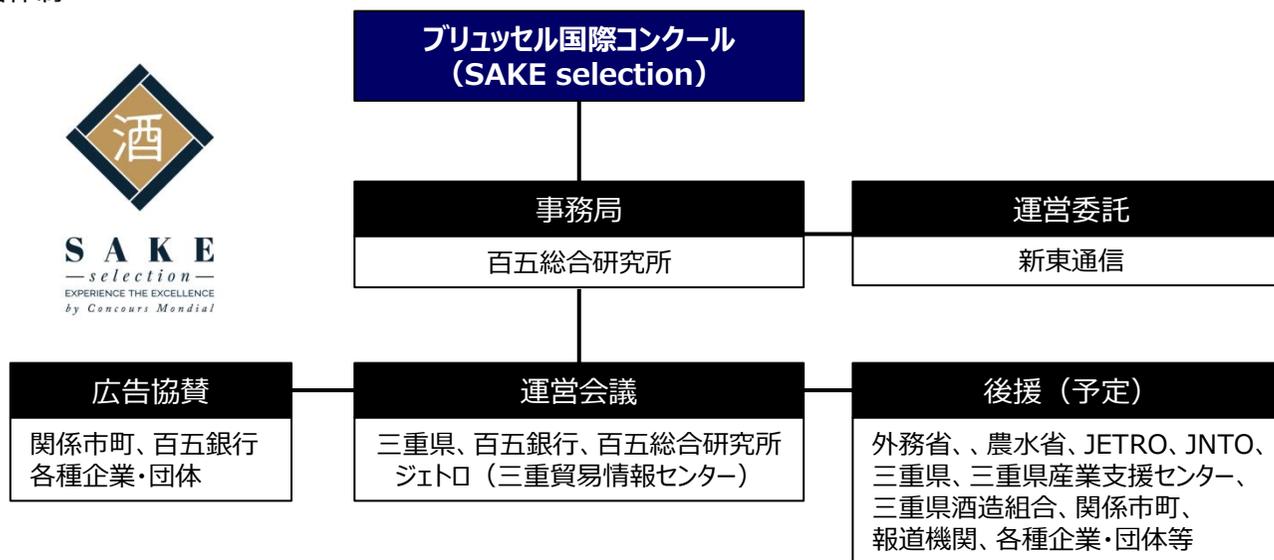
事業概要

③

● 継続的な取組



● 運営体制



# Concours Mondial de Bruxelles

## 《 ブリュッセル国際コンクール 》

### ■ 55ヶ国から1万本以上の出品 ～世界のワインとの出会いの場

2018年5月にブリュッセル国際コンクールは25年を迎えます。

世界中の全ての種類、価格帯のワインへあくなき探究を続け、消費者へ高品質なワインの証明を提供してきました。この20年以上におよびコンクールの実績は、他の国際的なワインコンクールの指標となり、世界中の多くの専門家と消費者に広く知られ、国際的にみても最大規模のコンクールです。

また、ワインだけでなく、ビール・ソーヴィニヨンに関連したコンクールなども取り仕切る。

### ■ 50ヶ国、350名の審査員 ～公正・一貫性のある審査

審査員は専門家、オピニオンリーダー、ワインソムリエ、ジャーナリストなど、多様な50ヶ国、350名の審査員によるテイスティングが行われ、一意的で客観的な審査結果を得ています。

2004年以來、主催者は、結果と各鑑定のプロファイルのフォローアップの処置のためのルーヴェンカトリック大学の統計研究所のチームと協力し結果と分析のフォローアップを得ています。

その一方で、受賞したサンプルの事後管理に投資し、定期的な追加テストを遂行することで、ブリュッセル国際コンクールへの信頼を約束しています。

### ■ プロモーションPR、発信の積極性

国際マーケットにおいてメディアパートナーの報道発信により、本コンクールの国際性が促進されています。

また、コンクールのコミュニケーションチームは1年を通して受賞酒にハイライトした様々な市場へのマーケティング・PRを展開し、世界の主なトレードショーにおいて本コンクールと受賞酒のプロモーション活動が行われています。

審査結果はホームページ、SNSへの掲載で世界へ発信され、過去の統計から受賞メダルによるプロモーションは売上に大きく影響を与えています。

### ■ 開催地との共生の姿勢

本部はベルギーのブリュッセルに拠点を置きますが、開催地は世界各地を巡り、2017年はスペインで開催し、2018年は中国で開催されます。

開催地の歴史文化を愛し、世界へその魅力を発信することも本コンクールの意義となっています。

毎年異なる国で開催されることで、本コンクールの国際性を強調するとともに、世界各地への発信力を高めています。

